

「わたしの減災プロジェクト 2023」について

1 目的

- ・西区協議会や西区自治会連合会の月例会議では、風水害等に関する災害対応が地域課題として挙げられている。また、令和4年9月の台風15号や令和5年6月2日の大雨により、区域内で甚大な被害を受けたことから、住民の風水害に対する危機意識が高まっている。
- ・風水害を中心とした災害対応、特に主体的な避難行動について、地区別学習会や講演会を通じて自主防災隊関係者中心に区民啓発を図る。

2 事業内容

(1)地区別学習会の開催

- ・居住地域の災害特性及びハザードマップの学習
- ・「わたしの避難計画」作成

会 場：浜松市西区役所 3階 大会議室

対象地区	日 時
舞阪地区・篠原地区	9月15日（金）19:00～21:00
雄踏地区・庄内地区	9月29日（金）19:00～21:00
入野地区・神久呂地区	10月13日（金）19:00～21:00
伊佐見地区・和地地区	10月27日（金）19:00～21:00

講 師：常葉大学副学長・社会環境学部教授 阿部 郁男氏

（平成25年度から浜松市学校防災アドバイザー）

(2)講演会の開催

本事業のキックオフとして、地区別学習会の参加者を対象に、以下のとおり、講演会を開催する。

テーマ：自分の命は自分で守る ～災害史に学ぶ自助～

日 時：令和5年8月23日（水） 19:00～20:00

会 場：浜松市雄踏文化センター（大ホール）

聴講者：西区内の自主防災隊関係者等 約450名

講 師：国際日本文化研究センター教授 磯田 道史氏

3 予算 864千円

（報償費：708千円、需用費：5千円、役務費：85千円、使用料及び賃借料：66千円）

4 その他

西区をモデルケースとして本事業を実施し、成果・課題等を検証のうえ、各区への展開を検討する。

災害発生リスクの高い西区

1. 西区内を流れる大小の河川(二級河川)

(1) 令和4年9月23日 台風第15号による被害

九領川、堀留川、花川、高塚川(準用河川)流域の低地で浸水被害12件

(床上浸水:5棟、床下浸水:7棟)

(2) 令和5年6月2日 大雨による被害

海や河川に近く、低い土地での床下浸水2件

(舞阪町舞阪、館山寺町)



舞阪町舞阪

2. 土砂災害発生リスクの高い急傾斜地が多い

● 県指定 土砂災害警戒区域 ●

	地区名	箇所数		地区名	箇所数
1	神久呂	67	5	篠原	0
2	入野	35	6	庄内	67
3	伊佐見	70	7	舞阪	0
4	和地	38	8	雄踏	27

(1) 令和4年度までの主な被害

令和3年8月18日 大雨 土砂崩れ(湖東町・大久保町・伊左地町)

令和4年9月23日 台風第15号 土砂崩れ(伊左地町・雄踏町山崎)

(2) 令和5年6月2日の大雨による被害

全壊 西区協和町(人的被害有:軽傷)

西区協和町(空家)

西区館山寺町(one FRIT)

準半壊 西区館山寺町(館山寺園)



協和町



館山寺町